

掲載日	配分機関名	事業名	対象分野	助成金額 及び 助成件数	公募期間 (締切日)	応募方法	備考
2026年06月10日	公益財団法人 お酒の科学財団	<a href="#">2027年度 お酒の科学財団研究助成</a>	<p>1.一般研究領域</p> <p>(1) 臨床・精神医学領域 お酒による人の精神、脳への臨床的・神経科学的な影響、およびこれらに関連する疾病の発症要因の究明、神経薬理学的見地からの理解、並びに当該疾患の予防・支援・看護・治療法の確立等を目的とした研究領域とする。</p> <p>(2) 臨床・内科学領域 お酒による人の内臓諸器官への影響、疾病に関する発症要因の究明、当該疾患の予防・支援・看護・治療法の確立等を目的とした研究領域とする。</p> <p>(3) 公衆衛生学領域 お酒による公衆衛生上の諸問題に関する実態調査、要因の究明、これら諸問題の予防法の確立等を目的とした研究領域とする。</p> <p>(4) 心理学領域 お酒による人の心理（欲求・情動・感覚・行動等）への影響に関する実態調査、要因の究明等を目的とした研究領域とする。</p> <p>2.特定研究領域 年度毎にお酒の健康影響に関する特定の研究領域を設定する。 2027年度は『デジタル技術を活用したお酒による健康課題や社会課題の解決につながる研究』とする。</p>	<p>研究助成金額は2年間（2027年4月から2029年3月末まで）です。 研究助成金は2年間で上限400万円です。</p> <p>各研究1件ずつ、合計5件を予定。</p>	2026年7月24日（金） 17：00（JST）厳守	<a href="#">当財団のホームページ掲載の「研究助成申請書」をダウンロードし必要事項を記入しメールにて応募</a>	

2026年06月10日	公益財団法人 生協 総合研究所	<a href="#">2026年度生協総研賞「第24回助成事業」</a>	<p>研究領域</p> <p>(1)生活協同組合の今日的な課題及び事業・組合員活動に関する実践的な研究</p> <p>(2)くらしの実態に関する経済的、社会的、歴史的視点等からの研究</p> <p>(3)消費社会及び消費者組織、社会運動に関する研究</p> <p>(4)地域社会、社会政策、福祉政策・事業、地球環境等に関する研究</p> <p>(5)大規模災害後の被災地域が直面している課題に関する研究</p> <p>募集の対象</p> <p>(1)個人研究 大学・各種研究所等の研究者・大学院生、及び生協・NPO・市民組織等の役職員・関係者等による個人の研究・調査を主な対象とします。</p> <p>(2)共同研究 「個人研究」の対象者と同様です。但し、申請者（研究代表者）を中心として、若干名の参加メンバーによって構成し、研究するものを対象とします。</p>	個人研究、共同研究ともに1件50万円以内とします。総額300万円を上限	2026年7月31日（金）正午必着	<a href="#">応募申請書をダウンロードし、下記メールアドレス宛にWordファイル（メールに添付）で提出</a> E-Mail: <a href="mailto:ccij_prize@icc.u.COOP">ccij_prize@icc.u.COOP</a>	
2026年06月10日	公益財団法人 長寿 科学振興財団	<a href="#">令和8年度（9年度助成）長寿科学研究者支援事業 長生きを喜べる長寿社会実現研究支援</a>	<p>（主課題） 長生きを喜べる長寿社会の実現～生きがいのある高齢者を増やす～</p> <p>（キーワード）</p> <p>①高齢者のQOL・生きがい・健康・活力のエンパワメント</p> <p>②弱っても安心して生き生き過ごせるまちづくり</p> <p>③認知機能が低下しても個人の尊厳を尊重した普段の生活における様々な意思決定支援</p> <p>④高齢者にやさしいテクノロジー・デジタル技術の開発・実装</p> <p>A:探索研究・・・課題解決方法のアイデアの実現性・実用化が可能かどうか検証を目的とする。</p> <p>B：実装研究・・・課題解決方法を実験的に実装・検証を進め、事業化の準備を目的とする。</p> <p>C:社会実装・・・事業を本格的に進め、持続可能な仕組みの確立を目的とする。</p>	0件～2件程度 A:探索研究 上限1000万円 B：実装研究 上限1000万円 C:社会実装 上限1000万円 （助成率は総事業費合計3分の1まで）	2026年7月1日（水）～7月31日（金）正午まで	<a href="#">本事業への応募は当財団が指定する提案書様式にて作成した提案書一式を指定の方法にて提出してください。</a>	

2026年06月10日	公益財団法人 中島 記念国際	<a href="#">日本人若手研究者研究助成金</a>	対象分野は次に掲げる研究分野とし、原則として一人で行う研究であって、将来の発展が期待できる研究を対象とします。  (1) 情報科学 (2) 生命科学	一件あたりの助成金は500万円以内です。 総額は7,300万円以内とします。	2026年8月1日（土）～8月20日（木）17時まで。	<a href="#">申請用の【奨学生・研究助成システム】を使用し、提出して下さい。</a>
		<a href="#">日本人独立研究者始動助成金</a>	対象分野は次に掲げる研究分野とし、将来の発展が期待できる研究を対象とします。  (1) 情報科学 (3) 生命科学	一件当たりの助成金は1,000万円以内です。 総額は、1億円以内とします。		
2026年06月10日	公益財団法人 全国 銀行学術研究振興財団	<a href="#">2026年度「学術研究助成事業」</a>	経済・金融およびこれらに関する法制に係る研究に対する助成（研究助成）	単独研究 1件100万円以内 共同研究 1件150万円以内	2026年7月1日（水）から2026年8月31日（月）必着	助成申請書をダウンロード（6月下旬掲載予定）し必要事項を記入の上、電子メールにて提出。 bankfund@zeinginzaidan.jp
2026年05月08日	山崎香辛料振興財団	<a href="#">2026年度 研究助成金</a>	①香辛料の成分研究 ②香辛料の機能性研究（生活習慣病予防、老化抑制、生理機能への効果等） ③香辛料の栽培・育種に関する研究 ④香辛料の調理・加工・応用に関する研究 ⑤香辛料の香りに関する研究 ⑥香辛料の社会科学、人文科学分野の研究 ⑦その他、助成の趣旨に沿っている研究 ※③、⑥では、産地における気候変動対策、サプライチェーンにおける社会課題対策等の”香辛料の持続可能な未来に向けての研究”を含む。	1件で1年あたり最大100万円	2026年5月31日（日）	<a href="#">電子申請システム（Graain）のアカウント登録をし申請手続きを行う。</a>

2026年05月08日	公益財団法人 野村 マネジメント・ス クール	<a href="#">2026年度 学術研究支援 (研究助成)</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営者教育（人的資本経営、リーダーシップやイノベーション創出のための経営者育成、教育効果の評価・測定など）</li> <li>・ 経営学</li> <li>・ コーポレート・ファイナンス（投資家視点でのコーポレート・ガバナンスに関わる研究も含む）、</li> <li>・ AIやデジタル技術を活用した企業変革（DX・AI、データ戦略）に関する調査・研究プロジェクト</li> </ul> <p>※純粋にアカデミックな研究も対象になりえますが、研究成果として、企業の先進事例や経営課題を提示するなど企業経営者及びマネージャーの教育や育成に資する実地的・実務的な研究を優先します。海外出張を含む調査・研究は助成の対象となりますが、海外在住の研究者をわが国に招聘するプロジェクトは対象としておりません。</p> <p>※調査方法についても文献調査だけでなく、アンケート調査やデータ分析、企業ヒアリング調査、企業ケーススタディ、実験などを通じて、オリジナルな調査成果を提示できる調査・研究を優先します。</p>	1件当たりの限度額は300万円 助成金の総額は最大で1000万円をめぐとします。	2026年6月30日（火） 17：00（日本時間）必着	<a href="#">当法人のホームページより、電子申請</a>	
2026年05月08日	公益財団法人 安田 記念医学財団	<a href="#">癌看護研究助成</a>	癌看護の研究助成及び人材育成を図り、癌看護ケアの水準の向上と国民の健康福祉の増進に寄与することを目的とする。	A 1件以内 1件100万円 B 8件以内 1件50万円	2026年6月30日（火） （期間内到着厳守）	<a href="#">癌看護研究助成申請書を本財団のHPよりダウンロードし、郵送またはメール（PDF添付）にて提出</a>	

<p>2026年05月08日</p>	<p>公益財団法人 ファイザーヘルスリサーチ振興財団</p>	<p><a href="#">2026年度ヘルスリサーチ研究に関する第35回助成案件公募</a></p>	<p>1. 制度・政策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 医療・介護サービスの質の確保に関する制度の研究</li> <li>➢ 社会保障制度・政策の研究</li> <li>➢ 薬価・薬事制度の研究</li> <li>➢ 人口減少社会における保健医療福祉の研究</li> <li>➢ 法制度の研究など。</li> </ul> <p>2. 医療経済</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ Pharmaco Economicsの研究</li> <li>➢ 医療経営に関する研究</li> <li>➢ 医療の「効果」測定のあるり方に関する研究</li> <li>➢ 医療における「費用」概念とその測定方法についての再検討研究</li> <li>➢ 医療におけるイノベーションの評価方法に関する研究、など。</li> </ul> <p>3. 保健医療の評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ VBM (value based medicine) の適用に関する研究</li> <li>➢ 医療ビッグデータ利活用に関する研究</li> <li>➢ 文化・制度の違いによる疾患治療の相違の国際比較研究</li> <li>➢ 保健医療のOutcomeの研究</li> <li>➢ 医療福祉経営における品質管理手法の研究など。</li> </ul> <p>4. 保健医療サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 患者・家族・支援者の精神的ケアの研究</li> <li>➢ 保健医療サービスにおけるヘルスプロモーション等の研究</li> <li>➢ 在宅医療を含む医療施設の機能評価の研究</li> <li>➢ 情報化社会の保健医療に及ぼす影響の研究</li> <li>➢ 患者の受診行動とヘルスコミュニケーションの研究</li> <li>➢ 保健医療における危機管理の研究</li> <li>➢ 災害時における危機管理と被災者および医療者の精神的ケアの研究</li> <li>➢ 国際協力に関する研究</li> <li>➢ 高齢者など社会的弱者に優しい街づくりに関する研究</li> <li>➢ 新興・再興感染症等の管理のあり方に関する研究など。</li> </ul> <p>5. 保健医療資源の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 医学教育を含むヘルスマンパワーの研究</li> <li>➢ 我が国の医学教育・医学研究に関する研究（統計リテラシー、AIリテラシー等）</li> <li>➢ イノベーションに関する諸問題の研究</li> <li>➢ 新薬開発のグローバル化と薬事政策に関する国際比較研究</li> <li>➢ 医療と知的財産権に関する研究など。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際共同研究 上限300万円×8件程度</li> <li>・国内共同研究（年齢制限なし） 上限130万円×14件程度</li> <li>・国内共同研究（満39歳以下） 上限100万円×14件程度</li> </ul>	<p>2026年6月30日（火） 17時まで（締切り時間厳守のこと）</p>	<p><a href="#">財団ホームページの応募サイトから応募</a></p>
--------------------	--------------------------------	--	--	--	--	---

		<p>6. 医療哲学・医療倫理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 地球環境に関連したヘルスリサーチ</li> <li>➤ 尊厳死・死生観に関する諸問題の研究</li> <li>➤ 医療倫理・生命倫理に関する研究</li> <li>➤ 超監視社会とパンデミック対応に関する研究</li> <li>➤ 個人情報と社会インフラに関する研究</li> <li>➤ 国際機関の政治倫理に関する研究</li> <li>➤ 格差拡大と医の倫理に関する研究、など。</li> </ul>				
		<p>1.基礎分野  計算量理論、アルゴリズム理論、暗号理論、情報理論、機械学習理論、統計的学習理論、量子計算理論、符号理論、量子計算理論、量子通信理論、ゲーム理論等</p> <p>2.通信・ネットワーク・システム分野  インターネット、ネットワークアーキテクチャ、ネットワークプロトコル、ユビキタスネットワーク、モバイルネットワーク、センサーネットワーク、IoT、サイバーセキュリティ、Web技術、サービス構築基盤技術、ネットワーク運用技術、無線通信、宇宙通信、光通信、量子通信、量子コンピュータ、量子インターネット、ハイパフォーマンス・コンピューティング、分散コンピューティング、プログラミング言語、ウェアラブルコンピューティング、クラウドコンピューティング、最先端ICデバイス等</p> <p>3.人口知能・脳科学分野  認知・記憶・学習、思考・推論・問題解決、感性、教育、複雑系、脳計算科学、生成AIファウンデーションモデル、大規模言語モデル、マルチモーダルモデル、フィジカルAI、感情コンピューティング、アドバンス・インテリジェンス等</p>				

2026年05月08日	公益財団法人 大川 情報通信基金	<a href="#">2026年度（第40回）研究 助成</a>	<p>4.VR・AR・ロボット・知覚情報処理分野 知覚（視覚、聴覚、触覚）、情報メディア、パターン認識、知能ロボット、ヒューマン・コンピュータ・インタラクション（ユーザビリティ、五感情報処理等を含む）、サイバーフィジカルシステム、デジタルツイン、デジタルコンテンツ、デジタルアート、エンタテインメント等</p> <p>5.バイオ・医療・ライフサイエンス分野 バイオインフォマティクス、オミクスデータ解析、計算生物学、システム生物学、合成生物学、計算構造生物学、（遠隔を含む）治療、メディカルインフォマティクス等</p> <p>6.教育・福祉・ウェルビーイング分野 エドテック、ヘルスケア、QoL、生活習慣改善援助、介護支援、防災減災・復興支援、ライフログ等</p> <p>7.人文・社会科学分野 デジタルヒューマニティーズ、情報法、情報経済、ソーシャルメディア、コミュニケーション、著作権・ライセンス、電子商取引、アーカイブ、ブロックチェーン、AI-ELSI（倫理的・法的・社会的課題）、デジタル社会の信頼、プライバシー問題、芸術、社会情報学、計算社会科学等</p> <p>8.応用分野 スマート社会（スマートアグリカルチャー、スマートグリッド、スマートモビリティ等）、スポーツ科学、レグテックなど、1～7に含まれないその他の応用分野</p>	1件あたり120万円	2026年7月10日（金） 24：00	<a href="#">「研究助成申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、申請フォームよりお送りください。</a>	
2026年05月08日	公益財団法人ユニ ベール財団	<a href="#">2026年度 研究助成公募</a>	<p>基本テーマ：すべての人が生きる自信と生きがいをもてる社会をめざして</p> <p>1.心と健康 2.社会的包摂に関するソーシャルワーク実践 3.これからの地域共生社会づくり</p>	1件あたり100万円（上限）	2026年7月17日（金） 午後5時必着	当財団所定の申請書に必要事項を記入の上、当財団宛に下記の部数を送付してください。 原本 1部 コピー 5部	

2026年05月08日	公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構	<a href="#">第61回がん研究助成金</a>	<p>学科（学問）</p> <p>(A)医学 (B)歯学 (C)薬学 (D)保健学（看護学・放射線技術学・臨床検査学等） (E)その他</p> <p>分野</p> <p>①がんに関する基礎研究 ②がんに関する臨床研究 ③がんに関する疫学・健診の研究 ④その他がんに関する研究</p>	1件あたり上限100万円	2026年7月31日（金） 17：00必着	ホームページから申請データのダウンロードをしメール（E-Mail：info-koueki@fphpo.or.jp）または郵送にて提出
2026年04月13日		<a href="#">2026年度ニッセイ財団 高齢・地域共生社会助成 実践的研究助成</a>	<p>実践的課題研究助成</p> <p>第1分野：「いつまでも地域で高齢者が安心して生活が送れるまちづくり（地域包括ケアシステム）の推進」 第2分野：人生100年時代の「高齢者の生きがい・自己実現・就業支援」 第3分野：「認知症の人が地域で安心して生活ができるまちづくり」 第5分野：「孤独・孤立の解消に向けて人々のつながりを深めるまちづくり」</p>	2026年10月から2年 1件最大100万円（1年最大200万円）2～4件程度	2026年6月12日（金） 23：59入力	<a href="#">本財団HPよりWEB申請</a> <a href="#">マイページに新規登録しログイン後申請</a>
2026年04月13日	公益財団法人 日本生命財団	<a href="#">2026年度ニッセイ財団 高齢・地域共生社会助成 実践的研究助成</a>	<p>若手実践的課題研究助成</p> <p>第1分野：「いつまでも地域で高齢者が安心して生活が送れるまちづくり（地域包括ケアシステム）の推進」 第2分野：人生100年時代の「高齢者の生きがい・自己実現・就業支援」 第3分野：「認知症の人が地域で安心して生活ができるまちづくり」 第5分野：「孤独・孤立の解消に向けて人々のつながりを深めるまちづくり」</p>	2026年10月から1年 1件最大100万円 4～6件程度	2026年6月12日（金） 23：59入力	<a href="#">本財団HPよりWEB申請</a> <a href="#">マイページに新規登録しログイン後申請</a>
2026年04月13日	公益財団法人DPN 文化振興財団	<a href="#">2026年度グラフィック文化に関する学術研究助成</a>	<p>A部門（グラフィック文化全般をテーマとする学術研究） グラフィックデザイン・印刷・版画・写真等のグラフィック文化を対象とした、美術史学・デザイン史学・芸術学・美術教育学・視覚文化論・文化社会学等の学問領域における研究</p> <p>B部門（グラフィック文化に関するアーカイブをテーマとする研究） グラフィック文化に関するアーカイブ構築を対象とした研究。たとえば、グラフィックデザイン・写真等のアーカイブ構築、史資料の新たな整理分類・公開の手法、データモデルに関する研究・実践等。</p>	1件ごとの助成金額は研究内容によって異なり、上限を50万円/年とします。 最長2年間	2026年6月15日（月）まで（必着）	<a href="#">2026年度申請者登録後、マイページにログインし申請システム上で必要書類を提出</a>

2026年04月13日	公益財団法人 日本証券奨学財団	<a href="#">2026年度研究調査助成</a>	社会科学の各分野	1件あたり100万円程度（1万円単位）とする 助成金総額は800万円を予定	2026年6月30日（火） 必着	<a href="#">書類を本財団ホームページ（<a href="https://issf.or.jp">https://issf.or.jp</a>）からダウンロードし申請フォームからのアップロードにより提出</a>
-------------	--------------------	------------------------------	----------	--	---------------------	--